

レファレンス だより

2014年1月号
No. 134

福岡市総合図書館
図書サービス課 相談係
☎092-852-0632



図書館では、情報を求める利用者に対して、図書館の資料と機能を活用して調査のお手伝いをする「レファレンス・サービス」を提供しています。「レファレンスだより」は、実際に寄せられた質問について、総合図書館が回答した事例の一部を紹介する情報紙です。(法律相談や物品鑑定などお答えできない質問もあります。)

■レファレンス受付件数 (2013年10月分)

参考	人文	社会	自然	郷土
171	1,864	400	323	351
国際	国連	こども	ホピュラー	合計
664	53	682	1,255	5,763

(開館日 25日 一日平均 230件)

※「2階C1」などと表記しているものは総合図書館の棚番号です。また、「813.1」などと表記しているものは分類番号で、数字の左にRが付いている資料、郷土資料は貸出ができませんので、館内でご利用ください。本によっては、分館も含めて複数冊所蔵しているものがあります。



今月のレファレンス徹底解説!

Q: 海軍飛行予備学生の名簿を探している。第十四期の名簿は、どのようなものを所蔵しているか?

■まず、海軍飛行予備学生について、軍事関係の事典で確認する。

『図説総覧 海軍史事典』(小池 猪一/編著 国書刊行会 1985年) 2階D19 397.21/3

海軍教育制度沿革史の中に、飛行科予備学生について記述あり。海軍軍備の重要な戦力である航空力を増強するために導入され、第一期～十六期までである。第十四期は、昭和18年12月10日に入隊した3,312名で、戦没者406名、特攻戦死159名となっている。

■“飛行予備学生”のほか、“飛行科予備学生”“飛行専修予備学生”などの呼び方があることが上記資料からわかる。これらのキーワードで検索する。

他の資料には、総員3,323名、戦没者411名と記載がある。

『あゝ同期の桜：かえらざる青春の手記』(海軍飛行予備学生第十四期会/編 光人社 1995年)

1階ポ58 916/7

第十四期海軍飛行予備学生戦没者名簿あり。氏名、戦死年月日、場所、所属、出身校、出身地がわかる。

『雲ながるる果てに 増補版：戦没海軍飛行予備学生の手記』

(白鷗遺族会/編 河出書房新社 1995年) 1階ポ58 916/7

海軍飛行予備学生生徒戦没者名簿あり。各期ごとにまとめられている。記載情報は上記資料と同じ。

『海軍飛行予備学生史』(東海白鷗遺族会/編 東海白鷗遺族会刊行会 2004年) 分館所蔵

東海地方(愛知・三重・岐阜・静岡)の飛行予備学生の戦没者・生存者・戦後物故者の名簿がある。それぞれ第何期か記載あり。また、戦没者遺族に関する情報もある。

■インターネットで、国立国会図書館のリサーチナビ【<http://rnavi.ndl.go.jp/rnavi/>】を確認。

「軍事関係の名簿の調べ方」を参考に、「近代日本軍事関係名簿類目録」や「近代日本軍事関係文献目録」を検索する。第十四期の名簿として、以下の資料が見つかる。

『太平洋戦争に死す：海軍飛行予備将校の生と死』(蝦名 賢造/著 西田書店 1983年) 閉架書庫

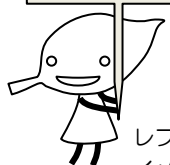
第十四期飛行予備学生戦没者名簿月日表あり。戦死年月日、戦場、所属、氏名などがわかる。

これは便利!

「近代日本軍事関係文献目録」

国立国会図書館作成のデータベース。戊辰戦争から第2次世界大戦までの、日本が関わった戦争に関する文献(旧日本軍の戦史・部隊史や、戦争体験記など)を検索できます。

採録対象：国会図書館所蔵の和洋図書。※新規データの採録は、2011年12月で終了。



レファレンス協同データベース
イメージキャラクター「れはっち」



その他にもこんな質問がありました

Q： オリンピック競技の中にチェスが入っているかどうか知りたい。

■百科事典

『世界大百科事典 4 2009年改訂新版 オ-カイ』（平凡社 2009年）2階C1 R031/㇀
オリンピックの項【オリンピックのしくみ】[競技種目]の欄に、32競技に関してIOC（国際オリンピック委員会）公認の国際連盟の記載や、大会プログラムに加えられるための条件の説明がある。32競技の中にチェスはない。

『日本大百科全書 15 2版 たわ-つん』（小学館 1994年）2階C1 R031/㇀
チェスの項に、世界チェス連盟（FIDE）により2年ごとのチェス・オリンピック、国際通信チェス連盟（ICCF）により3年に1度の国対抗郵便チェス・オリンピックが行われている、とある。（通信チェスは遠方の相手と対戦するもの）

■チェスの本

『ヒガシコウヘイのチェス入門 定跡編』（東公平／著 河出書房新社 2010年）1階ポ64 796.9/㇀
まえがきに“「国際チェス連盟」（FIDE）”はIOCに承認され、チェス・オリンピックを催していることや、日本チェス協会（JCA）のことが述べられている。

■インターネット

日本チェス協会（JCA）【<http://www.jca-chess.com/>】>JCAの沿革>国際チェス連盟とIOC
両者話し合いの合意の一つとして「IOCはチェスはスポーツであるという見解を支持し、1991年版オリンピック競技種目目録にチェスを加える。」とある。また別の項に「1999年ソウルで開かれたIOC理事会で、FIDEはチェスの統括団体（IF国際スポーツ組織）とし承認し世界のメジャースポーツ30種（オリンピック可能スポーツ）の中に加えられました。」とある。

Q： 福島県相馬市の年中行事「相馬野馬追（そうまのまおい）」について知りたい。

■民俗学事典

『祭・芸能・行事大辞典 上 総説 あ～そ』（小島美子・鈴木正崇／監修 朝倉書店 2009年）2階D7 R386.1/㇀
相馬野馬追とは、福島県相馬市・南相馬市で7月に行われる行事。伝説では相馬氏の祖である平将門が、平野に放った馬を敵とみだてて兵士たちに追わせたことに始まるという。花火で打ち上げられた赤・黄・青の3色に分けられた小さな旗を追って、甲冑に身を固めた騎馬武者が人馬入り乱れて取り合う。旗を得たものは本陣めざして七曲りの坂を駆けあがる。国指定の重要無形民俗文化財であり、丘を埋め尽くすほどの観衆が訪れる、とある。旗争奪戦を写した白黒写真の記載がある。

■民俗学関連

『祭りを旅する 5 東北・北海道編』（日之出出版 2003年）閉架書庫
祭りの様子が数枚の大きなカラー写真で紹介されている。色鮮やかな甲冑や馬具、のぼりが美しい。ほら貝を吹き全陣へ指示を伝える姿や、神輿を担いだ騎馬行列の姿もわかる。河川敷では400のかかり火がとまり、花火もあがる、とある。

■新聞記事

『朝日新聞』2011年7月23日夕刊
津波と原発の事故を受け、人も馬も被災し、家を離れた人もいて規模を大幅に縮小して行われた、とある。
『朝日新聞』2013年8月9日朝刊（福島県版）
参加者や観光客も少しずつ回復しているが、家族がバラバラだったり、馬を使わない出陣もある、とある。

東日本大震災による被害がありました。新聞記事はデータベースで探せます。

Q： 福岡市のごみ処理について調べたい。ごみの量の推移や可燃ごみ、不燃ごみの内訳などを知りたい。

■行政資料

『ふくおかの環境・廃棄物データ集 平成25年度』（福岡市環境局循環型社会推進部循環型社会計画課 2013年）行政資料 G54/FY/H25

福岡市のHPからも見るができます。

福岡市のごみ処理事業について記載あり。どのようにごみを収集、搬入しているか、埋立場の設置などの現況が説明されている。ごみ処理量の推移の表によると、平成 24 年度のごみ収集搬入総量は 676,783 トンで、そのうち可燃性は 621,042 トン、不燃性は 42,085 トンであることがわかる。

『ごみとわたしたち 平成 24 年度版』

(福岡市環境局循環型社会推進部家庭ごみ対策課 2012 年) 行政資料 G55/FY/H24

福岡市のごみ処理について、絵や図版などを用いてわかりやすく説明している。

■インターネット

環境省【<http://www.env.go.jp/>】>環境統計・調査結果等>一般廃棄物処理実態調査結果

福岡県のごみ処理の概要(平成 23 年度実績)を見ると、市町村ごとのデータがある。ごみ総排出量のほか、ごみ搬入量内訳、ごみ処理量内訳などを見ることができる。

Q: スーパーで「とんば」または「とんま」という名称で売られている鮮魚の正式名称が知りたい。

■郷土・方言関連と魚類関連

『博多ことば』(江頭 光/著 海鳥社 2011 年) 1 階ふ 89 818.91/エ/ムサ

「とんば」の項目を見ると、“ヒラアジの稚魚”とある。人により「とんま」(のろま、間抜け)とよばれるのは、ちとばかり気の毒なようである、と書かれている。

※魚類の事典から「ヒラアジ」を確認すると、索引に記載が見当たらない。レファレンス事典を確認。

『魚類レファレンス事典』(日外アソシエーツ編集部/編集 2004 年) 2 階 E2 R487.5/キ

「ヒラアジ」は 2 つの項目あり。①シマアジ・ギンガメアジの“俗称”②カイワリ、ギンガメアジ、マアジをも見よとあり、それぞれ確認すると「ヒラアジ」は“別名”であり、正式名称ではないとわかる。

『方言にちなんだ日本の魚』(高木 正人/著 諸富町(佐賀県) 1981 年) 2 階 E2 R487.5/ヲ

索引から『魚類レファレンス事典』に出てきた魚の名前を引くと、「かいわり」の項目に福岡の地方名で「ひらあじ」が出てくるが、「とんば」「とんま」は出てこない。また、「ひらあじ」は大阪や広島など他の地域でも、様々な魚の地方名として出てくるのがわかる。1 ページずつ地方名を見ていくと、「ひいらぎ」の項目に福岡の地名で「ちょお」「ちょん」「とんま」が確認できる。

『福岡県百科事典 下 た〜わ』(西日本新聞社 1982 年) 2 階 C12 R291.91/フ

「ヒイラギ」の項目には、「トンマ」「シイノハ」「シイカブラ」「シメフタ」など呼ばれる、とある。

Q: 国連が出版しているもので、各国の絶滅危惧種の統計資料を見たい。

絶滅危惧種(絶滅の危機に瀕する種) = endangered species、または threatened species

■所蔵資料

『Statistical yearbook 2009 54th issue : data available as of Dec. 2010』

(United Nations 2011 年) 2 階国連 A1 F017.00/10-01/S30

約 235 カ国の哺乳類、鳥類、爬虫類、両生類、魚類、軟体動物、その他無脊椎動物、植物の種別ごとに 2006, 2008, 2010 年の絶滅危惧種の統計あり(英語)。

『世界統計年鑑 54 集(2009) 平成 23 年日本語版』

(国際連合統計局/編集 原書房編集部/訳 2011 年) 2 階 C18 R350.9/ト

上記図書日本語版。

『World Development Indicators 2012』(The World Bank 2012 年) 2 階国連 A1 F070.03/'12

動物(哺乳類)、鳥類、魚、高等植物の絶滅危惧種の数あり(英語)。2011 年の統計。

『世界経済・社会統計 2010』(世界銀行/編 鳥居泰彦/監訳 柘風舎 2013 年) 2 階 C16 R330.59/ト

上記図書の 2010 年版の日本語版。2008 年の統計。

■インターネット

United Nations Statistics Division- Statistical Yearbook (国連統計部-世界統計年鑑)

【<http://unstats.un.org/unsd/syb/default.htm>】>『United Nations Statistical Yearbook -

Fifty-sixth Issue』>Part Three : Economic activity>Environment>49. Threatened species

約 240 カ国の絶滅危惧種の 2008, 2010, 2012 年の統計あり(英語)。



今の一冊！

『物価の文化史事典 明治/大正/昭和/平成』

(森永 卓郎/監修 甲賀忠一+制作部委員会/編 展望社 2008年) 2階D6 R337.82/ア

物価は時代の状況を考察する上で欠かせない情報で、社会情勢とも密接に関係しています。また、物価で当時の流行や価値観を調べることもできます。今回ご紹介する事典には、私たちの生活において最も身近な経済指標である米価や食塩をはじめ、ランドセルや鉛筆の価格変遷などの表も載っています。参考文献や出典資料もあり、さらに詳しく調べたい時に参照すると便利です。コラム記事や簡単な歴史、文化の紹介がある品目も多いので、調べるだけでなく読んで楽しむこともできます。

例えば、消費税率引き上げにより、郵便料金は平成26年4月1日に、平成6年以来20年ぶりに改定されます。葉書は現在の50円から52円、封書は現在の80円から82円になります。それでは、昔の郵便料金はどうだったのでしょうか？

使ってみました！⇒“郵便料金”を調べる！

「郵便料金133年の変遷」という表があり、明治4年から平成14年までの料金の変遷がわかるほか、簡単な歴史についても書かれています。それによると明治4年に東京・京都・大阪間で郵便の取り扱いが開始され、当時の料金は宛地別料金制で東京-大阪は1貫500文=15銭、(100文=1銭、1貫=10銭)、東京-静岡は500文、東京-名古屋は1貫100文だったことがわかります。全国均一料金制になったのは明治6年で、葉書が初めて発行されたのもこの年です。定価は1銭でした。以降26年間、料金は据え置きされました。



図書館活用術 ～業界広報誌について～

業界団体が発行する機関誌など107タイトルを業界広報誌として、総合図書館2階に排架しています。各業界団体に寄贈を依頼し集めた資料を中心として構成し、人文・社会科学系の業界広報誌を20タイトル、自然科学系の業界広報誌を87タイトル、それぞれ取り揃えています。館内での閲覧のみで貸出はできませんが、普段はなかなか見られない専門性の高い資料も多く、なかには、日本パン技術研究所が監修しているパンの専門誌『Pain』、日本青果物輸入安全推進協会の広報誌『菜果フォーラム』など、読み物として楽しめるものもあります。

業界広報誌に関する情報は当館のHPや館内の検索機では検索ができませんので、ご不明な点がございましたら総合図書館2階の相談カウンターへお問い合わせください。

相談カウンターTEL：092-852-0632



明けましておめでとうございます。

新しい年が始まりました。今年も皆様のお役に立てる図書館となるように努めてまいります。図書館では調べもののお手伝いもしておりますので、お気軽にご相談ください。